

待機的虫垂切除（SUR005）

ステップ名称			手術前1日目	手術		
			1日前	基準日		
				手術前	手術中	手術後
患者状態			■身体的準備ができている ・体温【適正值：≤37.5℃】 ・抗血小板剤・抗凝固剤が予定通り中止されている ・禁煙ができている	■麻酔から覚醒する ・開眼ができる ・意識清明である		
				■バイタルサインが安定している ・呼吸数【適正值：12～30回/分】 ・収縮期血圧【適正值：≥80mmHg】 ・心拍数【適正值：50～120回/分】		
				■呼吸状態に問題がない ・SP02【適正值：≥94%】		
				■疼痛のコントロールができている ・NRS【適正值：0/10～2/10】		
知識・教育・理解			■手術について理解できる ・オリエンテーション内容を言える ・手術・麻酔に対する不安の訴えがない ・説明内容に疑問・不信感の表出がない ・入院経過を言える			
生活動作・日常動作・リハビリ						
新規-大分類						
投薬						 痛み止めを処方します。
注射				 手術室で点滴を行います。		 術後に点滴があります。
医師	処置					 指に酸素濃度モニターをつけます。
						 心電図モニターを装着します。
						 マスクから酸素を投与します。
	指導		 1日2回、血圧などの測定があります。	 手術前に血圧などの測定があります。	 尿道バルンが入っています。	 術後はこまめに血圧などの測定があります。
			 体重測定があります。	 弾性ストッキングを着用していただきます。	 弾性ストッキングを着用していただきます。	 弾性ストッキングを着用していただきます。
			 夕食以降絶食になります。水分は飲んでいただいで構いません。			 ベッドの頭側を高くします。
			 夕食後から経口補水飲料を飲んでいただきます。	 夕食後から経口補水飲料を飲んでいただきます。		 術後は酸素マスクがつきます
			 中止薬以外の薬は夕方まで内服します。			
	対症指示					
検査	検体検査					
	生理検査					
	放射線					 手術後にレントゲン検査を行います
	その他					
輸血						
手術				 手術を行います		
看護	日常生活ケア	清潔	 入院前に自宅で入浴してきてください。	 手術前にシャワー浴があります。		
				 手術着に着替えていただきます。		
		排泄 その他				
	指導・教育		 手術時間につき説明します。	 指輪・コンタクトレンズ・義歯などをはずします。		 肺塞栓予防につき説明します。
			 クリニカルパス（入院生活の流れ）について説明します。	 クリニカルパス（入院生活の流れ）について説明します。		 手術後、医師よりご家族に説明があります。
			 禁煙指導します。	 ご家族に手術室・手術中待機場所への案内をします。		
			 弾性ストッキングのサイズを測定します。			
			 術前経口補水について説明します。			
			 手術後の呼吸方法、痰の出し方、寝ながらの含嗽、肺塞栓予防の下肢運動訓練の説明を行います。			
	観察					
	その他		 入院前に爪を切ってきてください。			
			 マニキュア・ジェルネイルをしている方は入院前に落としてきてください。			
食事			 夕まで食事があります。夕食以降は絶食です。	 経口補水液を指定時間まで摂取します。その後絶飲食です。	 絶食です。	 絶食です。
栄養指導 リハビリ						
文書						
カルテ	医師					
	看護師 コメディカル					
コメント			 手術を安全に行い、術後は順調に回復していただけるよう心がけます。			
			 手術に必要な物品：下着（パンツ）、薬のみ1ヶ			
指導料・加算						

待機的虫垂切除（SUR005）

ステップ名称			手術後1日目	手術後2日目	手術後3日目
			1日後	2日後	3日後
患者状態			■バイタルサインが安定している ・呼吸数【適正值：12～30回/分】 ・収縮期血圧【適正值：≧80mmHg】 ・心拍数【適正值：50～120回/分】	■感染の徴候がない ・体温【適正值：≦37.5℃】	■感染の徴候がない ・体温【適正值：≦37.5℃】
			■呼吸状態が安定している ・酸素吸入の必要がない	■食事摂取ができる ・嘔気・嘔吐がない ・食事開始後に腹痛の訴えがない	■食事摂取ができる ・嘔気・嘔吐がない ・食事開始後に腹痛の訴えがない
			■腹部症状・所見がない ・嘔気・嘔吐がない	■創部に問題がない ・創周囲に熱感がない ・創部の発赤がない ・ドレーンが抜去できる	■創部に問題がない ・創周囲に熱感がない ・創部の発赤がない
			■創部に問題がない ・創周囲に熱感がない ・創部の発赤がない		
知識・教育・理解					■日常生活の注意点について理解できる ・退院後の生活に対する不安の訴えがない ・退院後の日常生活のわからないことを聞くことができる
生活動作・日常生活動作・リハビリ			■離床ができる ・立位・歩行ができる		
新規-大分類					■退院もしくは転院できる
投薬					
注射			 点滴があります。		
医師	処置		 指に酸素濃度モニターをつけます。		
			 心電図モニターを装着します。		
	指導		 マスクから酸素を投与します。		
	指示		 1日4回、血圧などの測定があります。	 1日4回、血圧などの測定があります。	 1日4回、血圧などの測定があります。
			 弾性ストッキングを着用していただきます。		
					
			 術後は酸素マスクがつかます	 術後は酸素マスクがつかます	 術後は酸素マスクがつかます
					
					
			 尿道バルンを抜きます。		
	対症指示				
検査	検体検査		 血液検査があります。		
	生理検査				
	放射線				
	その他				
輸血					
手術					
看護	日常生活ケア	清潔	 全身清拭をします。	 全身清拭をします。	 全身清拭をします。
			 寝衣を交換します。	 シャワー浴ができます。	 シャワー浴ができます。
		排泄			
	指導・教育	その他			
			 肺塞栓予防につき説明します。		
			 クリニカルパス（入院生活の流れ）について説明します。	 クリニカルパス（入院生活の流れ）について説明します。	 クリニカルパス（入院生活の流れ）について説明します。
	観察				
食事			 朝より水分可です。昼から全粥がです。	 朝から普通食がです。	 普通食
栄養指導 リハビリ					
文書					
カルテ	医師				
	看護師 コメディカル				
コメント					
指導料・加算					